



アジア防災会議 2007

2007年6月25日-27日
カザフスタン共和国アスタナ市

国連防災世界会議が2005年1月18日から22日にかけて兵庫県神戸市において開催され、「兵庫行動枠組 2005-2015：災害に強い国・コミュニティの構築」が採択された。「兵庫行動枠組」は、災害に対する危険や脆弱性を削減するための包括的な10年の計画を明確に定めたものである。

アジア防災会議 2006(ACDR2006)は国連政界防災世界会議の翌年の2006年3月に韓国ソウル市で開催された。ACDR2006では、「兵庫行動枠組」の実施の成果を検証するとともに、アジア地域における数々の課題や障害の確認についての特定を行った。

2007年6月25日から27日にかけてカザフスタン共和国アスタナ市で開催されるアジア防災会議 2007(ACDR2007)では、これまでの成果を更に検証し、未解決の課題を特定する。また、「兵庫行動枠組」の目的を達成し、アジア地域において社会・経済的にも持続可能な発展を促すために、当該枠組の実施を強化することを提案するものである。ACDR2007には、政府防災関係者、気象学者、環境開発分野の専門家、防災専門家、国連等諸機関の職員等を含む約100名の参加が見込まれている。



アジア防災会議 2006(韓国にて)

- **開催日程:** 2007年6月25日-27日
- **開催場所:** カザフスタン共和国アスタナ市
インターコンティネンタルホテル
- **主催者:**
 - ・ カザフスタン政府
 - ・ 日本政府
 - ・ 国連国際防災戦略事務局 (UN/ISDR)
 - ・ 国連開発計画 (UNDP)
 - ・ 世界気象機関 (WMO)
 - ・ アジア防災センター (ADRC)
- **使用言語:** 英語及びロシア語(同時通訳)
- **会議事務局:**
 - 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸 1-5-2
 - ひと未来館 5階
 - FAX: +81-78-262-5546
 - URL: <http://web.adrc.or.jp/acdr2007astana/index.html>